

「安全で公平な環境で競技を行い、世界に通用する人材を育成しつつ、生涯スポーツとしても楽しめるようクラス分けを行います」

## 【予告】(2025年4月より実施) 桜流鏑馬・世界流鏑馬選手権におけるクラス分け基準について

クラス	技能判定基準（資格・ライセンス取得）		昇格条件	降格条件	座学講習条件
	乗馬	流鏑馬			
素馳部門・ 超初級の部	・乗馬4級				・流鏑馬クリニック受講証明（期限内） または、 ・所属クラブによる安全講習会の実施
チャレンジ部門	・乗馬4級相当の経験	・弓使いの基本を理解			
初級の部	・乗馬4級	・流鏑馬3級	・インストラクターの推薦にて出場可		・流鏑馬クリニック受講証明（期限内）
中級の部	・乗馬3級 または、 ・乗馬指導者免許	・流鏑馬2級	・直近3年以内の大会に3回以上出場 ・公式大会初級の部で優勝1回、入賞1回以上（桜・世界大会は総合成績）	・初級への降格は、本人の申し出がない限りは無い (※担当インストラクターより安全面で初級での経験がもう少し必要とみなしした場合のみ例外)	
上級の部	・乗馬3級 または、 ・乗馬指導者免許	・流鏑馬2級	・直近3年以内の大会に4回以上出場 ・公式大会中級・一般の部で優勝1回、入賞1回以上（桜・世界大会は総合成績）	・昇格後、直近3年以内の公式大会で入賞（※3位以内）出来ていない（桜・世界大会は、各日の成績も対象） または、 ・直近2年間大会の出場が無い	
プロ級の部	・乗馬2級 または、 ・乗馬指導者免許	・流鏑馬2級+公式大会上級優勝実績 または、 ・流鏑馬準指導員	・直近3年以内の大会に5回以上出場 ・公式大会上級・一般の部で優勝1回、入賞1回以上（桜・世界大会は総合成績）	・昇格後、直近2年以内の公式大会で入賞（※3位以内）出来ていない（桜・世界大会は、各日の成績も対象） または、 ・直近2年間大会の出場が無い	・流鏑馬クリニック受講証明（期限内） または、 ・流鏑馬競技連盟より講師として派遣経験あり（直近2年以内）
流鏑馬初級指導員以上または流鏑馬1級保持者は上記問わず					

(注意) 実績があっても申込書に成績等の記載がない場合、エントリー無効や降格となる場合があります。入賞経験がない場合も『無し』と必ずご記入ください。

※公式大会とは・・・日本流鏑馬競技連盟認定の競技会（桜流鏑馬、寒河江大会、遠野大会、八戸大会、世界流鏑馬選手権）ただしチャレンジクラスは含まない

※大会とは・・・上記公式大会を含むすべての流鏑馬大会（他、男子大会、新人戦、六ヶ所、利府など）

※乗馬ライセンス、乗馬指導者免許のジャンルは問いません

※エントリー後の資格取得は認められません。エントリー前に必ず取得してください